

本居宣長の和歌と特攻隊に憶う

公益財団法人  
新教育者連盟理事長 代田健藏

今からおよそ20年前、三重県松阪市のマンションに住んでいたことがあります。隣に松阪神社と併設して本居宣長の宮があり、本居宣長公がお祀りされています。境内には大きな石の歌碑があり、そこに宣長公の詠まれた有名な和歌が刻まれています。その和歌とは「敷島の大和心を人間はば朝日に匂ふ山桜かな」で、この歌の歌詞を基に命名された神風特別攻撃隊(特攻隊)の部隊名が敷島隊、大和隊、朝日隊、山桜隊で、この部隊がフイリビンのマバラカット空港から出撃し、大戦果を取ると共に、愛媛県出身の関行男隊長(大尉、戦死後2階級特進で中佐)らが戦死したのが昭和19年10月25日です。

この空港の近くにはフイリビン人が建てた「特攻神社」があり、記念日には近隣の学校からも手に手に日の丸の小旗をもった子供たちがお参りに来ています。

あるフイリビン人は「我々に日本人のような勇気があれば、数百年の間、植民地にされ、苦しむことはなかった」と慨嘆しています。

敷島隊の戦果は陛下に上奏され、陛下は「それまでにしなければならなかったのか」と仰せになり「しかしよくやった」とおっしゃいました。

特攻攻撃には一部で厳しい批判もありますが、陸・海・空それぞれで行われ大きな戦果を挙げました。最終的に我が国が無条件降伏にならなかったのは、皇室の存在と特攻隊等の決死の働きによるものと思われまます。

いまだに日本は無条件降伏をしたと論じる人もありますが、ポツダム宣言の条文には、日本国軍隊の無条件降伏と書かれていても、日本国(政府)の無条件降伏とは書かれていません。我が国の今の平和と繁栄のために尊いイノチを捧げて下さった護国の英霊に感謝を捧げ、時には「靖国神社」や各県にある「護国神社」に参拝したいものです。

生命の教育 七つの心得

- 一、子供に宿る善性を信じ、これを引き出し伸ばし、育てます。
- 二、どの子の個性も尊重し、この世に生まれた使命を生かします。
- 三、よい習慣をしつづけて、正しいしつけをいたします。
- 四、問題の子供は心の病気、実は優柔児の仮の姿で、観方を一転します。
- 五、親が変われば子が変わる。何よりもまず、明るい家庭をつくりまます。
- 六、いつもニコニコ、やさしいコトバ、認めてほめて、たたえます。
- 七、花咲くことを疑わず、信じて気ながに育てます。



自分に誇りをもち 親に誇りをもち 祖国日本に誇りをもち 青少年を育成する

責任編集  
公益財団法人 新教育者連盟

# 生命の教育

「生命の教育哲学」創始者 谷口雅春先生御揮毫

令和 5 年 10 月号 もくじ

巻頭のこぼれ 新教育者連盟理事長 代田健藏

本居宣長の和歌と特攻隊に憶う

## 特集 子供の無限力を引き出そう

- 5 わが子には神の無限の力がある
- 8 子供は褒めた方向で無限力を発揮する
- 10 褒めることと感謝の心で引き出す
- 12 子供に宿る善性と芽を出す時期を待ちながら……
- 13 子供たちの無限力と出会う

谷口雅春  
岡村邦子  
中村真由美  
中村恵子  
野村有子



16 《講演録》祖国の未来を拓く教育(後編)

皇学館大学教授 松浦光修

- |   |  |
|---|--|
| 15 子育てワンポイント(76) 唱歌を歌い継ぐ  | 出口正博                                   |
| 20 子育てQ&A 遊びと勉強の切り替えができない<br>高校の受験勉強でいらだつ息子<br>4歳の子供が読み聞かせを嫌がる<br>高校に入って思春期を迎えた息子<br>子供をつい大声で叱ってしまう母親 | 大原和子<br>小林義典<br>杉山紀代子<br>鎌倉弘行<br>執行ひろみ |
| 25 子育ては母育て(131) 病気のとらえ方   | 田下昌明                                   |
| 26 世界がおどろく日本の魅力(32)<br>日本語のオノマトベ(擬音語・擬態語)の不思議な力   | 井上雅夫                                   |
| 27 日本国憲法の問題点(96) 関東大震災百年目の日本に必要なもの<br>日本のしきたり(70) 「米一粒」   | 勝岡寛次<br>辻川牧子                           |
| 28 親子で読むものがたり(133) 皇恩に感謝しましょう   | 南 敏雄                                   |
| 30 広がる仲間の輪——喜びの声—— 鹿島市(佐賀県)にて新たな学びの場  |  |
| 31 新教連活動あらかると<br>◇ 紙芝居「古事記」第6幕紹介、新教連全国研修会の感想文等の紹介、<br>祝福祈願祭・記念講演の案内ほか<br>◇ 10月の支部行事                   |  |
| 34 事務局短信・編集後記・次号案内  |  |